

RI D2660

東大阪東ロータリークラブ



HIGASHIOSAKA-EAST ROTARY CLUB

Club Weekly Report 2016-8-18 No.2493

人類に
奉仕する
ロータリー

創立：昭和40(1965)年3月4日

『サービス（奉仕）に感動を』

例会場：ホテルセイリュウ 例会：毎週木曜日 12:30～ HP：<http://www.higashiosaka-eastrc.jp>

会長：芳田至弘 / 幹事：河村幸司 / 会報資料担当：寺西太一

今日の例会

- 友人紹介納涼例会（夜間）
大川クルーズ
19：00～開会
卓話「ロータリーとは」
吉崎 広江直前会長
- 例会後
友人紹介例会懇親会
- 今日の歌
「四つのテスト」

来週の例会予定 (8/25)

- 8月25日（木）
卓話 表 康之 君
- 例会後
決算・予算報告会

8月は
会員増強・
新クラブ結成推進月間です。

先週の出席報告(8/4)

先週 (8/11) 夏季休会
先々週 (8/4) の出席者数：43名 (1)

出席率：78.18%

会員：61名（免除7名）

	7/14	7/21	7/28
HC 出席	33(0)名	36(0)名	35(1)名
MU 出席	14(1)名	11(0)名	7(0)名
修正出席率	87.04%	87.04%	79.254%

会長の時間

芳田会長

本日は友人紹介納涼例会に、ご友人や会員の皆様ご出席いただきましてありがとうございます。

大阪ネクストロータリー様には、8月3日の例会に私と河村幹事・溝畑国際奉仕委員長と3名が訪問させていただき、各会員のフリートークと15分卓話などで楽しい時間を過ごさせていただきました。大阪ネクストロータリークラブ柳川会長・菊池幹事様には大変お世話になりました。本日はゆっくりお過ごしください。

今日は大阪リパーククルーズの懇親会を予定しています。全員が和気あいあいと楽しい一夜をお過ごしいただきたいと思います。

先週の木曜日は、新しい祝日〈山の日〉で休会となり、夏休みの時期でありお盆休みも重なり、旅行・帰省・海に山歩きなどに過ごされた事と思います。

ロータリーでは例会の出席・会費の納入・雑誌の購読を合わせて三大義務と言っております。皆様は忙しいと例会に行く時間が作れない、又例会に行くのが面倒だと思いませんか。しかし例会に出席し、顔を合わせてこそ先輩の名前を覚える事ができますし、親しい人が増えるのだと思います。親しくなれば先輩から、ロータリーのこと・仕事のこと・趣味などたくさんのお話を聞くことができます。例会がクラブにとって皆様にとって大切なことになりませんか。

義務としてだけでなく楽しい事があるから例会に出席するようになっていただきたいと思います。

クラブの長老と呼ばれる方は、新会員の皆様にとって遠い存在かもしれません。年配の方は気になっていても、自分から声をかける事ができないと言う人が多いのです。皆様から「こんにちは・こんばんは」と声をかけてみて下さい。きっとニコニコしながら挨拶を返してくれると思います。

東大阪東ロータリークラブ事務局

〒579-8012 東大阪市上石切町1-11-12 ホテルセイリュウ 302号室

TEL:072-985-0189 FAX:072-985-0577 E-mail:higashiohrc@air.ocn.ne.jp

幹事報告

河村 幹事

ゲストの皆様、当クラブの友人紹介例会に、ようこそお越し下さいました。どうぞ気楽にお楽しみ下さい。

《これからの予定》

- 【1】8/20 (土) クラブ職業奉仕委員長・地区委員合同勉強会 (森職業奉仕委員長出席)
- 【2】8/25 (木) 例会後、決算・予算報告会
- 【3】8/27 (土) 青少年交換帰国学生報告会 (中尾美月さん出席)
- 【4】8/27 (土) 地区ロータリー財団セミナー (溝畑R財団第3ゾーンコーディネーター補佐、芳田会長、須崎ロータリー財団委員長出席)

《連絡事項》

- 【1】9/8 (木) は、ガバナー補佐を迎えてのクラブ協議会です。皆様多数ご参加下さいますようお願い致します。

委員会報告

◎親睦活動委員会

一由委員長

下記の通り、今年度の秋の家族会を開催致します。是非、ご家族お揃いでご参加頂きますようお願い致します。

日時：2016年9月4日(日)

会費：会員・ご家族・お子様 15,000円

行き先：伊勢志摩方面

近鉄上本町駅9:10 発伊勢志摩ライナー乗車

志摩観光ホテルでお食事

伊勢神宮(内宮)参拝、おかげ横丁散策

集合：シェラトン都ホテル1F入口

解散：近鉄上本町駅18:33着

◎ロータリー財団委員会

須崎委員長

この度、北川会員がマルチプル3回目をお引き受け下さいました。また、須崎がマルチプル7回目を引き受けました。8月のレートは102円です。皆様のご協力を宜しくお願い致します。

◎青少年奉仕委員会

米山奨学担当 広田会員

この度、須崎会員にご協力をいただきました。有難うございました。皆様のご協力を宜しくお願い致します。

新入会員紹介

こばた はるひこ
◎小畑 治彦会員

昭和60年10月30日生

入会年月日

2016年8月4日

職業分類
事業所

生命保険

(株)三友

代表取締役

〒577-0007

東大阪市稲田本町3-5-20

TEL 06-6744-0022

自宅住所

〒577-0001

東大阪市徳庵本町1-6-6A

TEL 06-6744-0022



東大阪ER輪の会便り

天野 正亮

早いもので、輪の会に参加をさせて頂いてからもう20年近くなります。そんな中、10年余り前になるでしょうか、私は自分のお寺の歴史を出版しようとお寺に残された資料を調べ始めました。そんな中で分かった事ですが私より5代前、19世浄証は養子として専宗寺に入ったのですがその先祖は遠く太田道灌や楠木の一族

である安満了願より繋がっている事が解りました。しかし、歴史の変遷の中、養子に入った浄証の5代前、浄応よりその子浄空、そしてその次の代、浄暁、そしてその子、浄珠と4代にわたり江州、摂津、河内、周防、大和と転々と流浪に近い生涯を送った事が解ったのです。中でも浄珠は生まれる前に父浄暁は亡くなり、父親の顔もこの世では見ていません。そんな波乱に満ちた苦勞の連続であったであろう人たちではありましたが、それぞれ、浄空は春兄（しゅんけい）、浄暁は春子（しゅんし）、浄珠は春江（しゅんこう）と号していた事が解り、俳聖芭蕉より師の流れを示す系図まで残されていました。お誘いいただいて、何の考えもなく入れて頂いた俳句の世界でしたが何か深い因縁を感じています。この歴史が明らかになってより、私は先祖に習い春正を俳号と致しました。

2016年7月 自薦句

草を刈る母亡き生家守る為	洋子（溝畑）
うだる日に冷やしトマトを丸かじり	美保女（寺田）
土乾き熟れたトマトをつかみ取る	精一（井戸田）
伊勢の森砂利踏む音と蝉時雨	靖明（古川）
寝られぬ枕に響く夜の蝉	邦夫（田中）
夕焼けの赤塗りこめり土の壁	侑才（島）
マチガイデス機械に言われ玉の汗	安徳（山村）
踊り手も見物も増え祭りの燈	正信（溝畑）
夢殿の封を切りたり青田風	春正（天野）
地震の地に死者は帰らず夏の雨	恵生（村上）